

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
国 語	古 典 探 究	2	2	理系NP	10・11組

教科書	「精選 古典探究 古文編」(三省堂) 「精選 古典探究 漢文編」(三省堂)	副教材	「読解を大切に 体系古典文法」(数研出版) 「基礎から解釈へ 漢文必携」(桐原書店) 「読んで見て聞いて覚える重要古文単語315」(桐原書店) 「新訂総合国語便覧」(第一学習社) 「スタディサプリ 古文(文法編)」(リクルート) 「スタディサプリ 漢文」(リクルート)
-----	--	-----	---

科目の目標	<p>1. 古典文学に幅広く触れながら、日本文化の特質と多様な価値観を知ることで、より多角的な思考力を身に付ける。</p> <p>2. 古典文学を読み味わいながら、内容・表現から思想・感情を的確に捉える力を養うことで、より分析的な読解力を身に付ける。</p> <p>3. 古典文学を通して、語法や文法などの日本語に関する知識を深めることで、より豊かな言語能力と表現力を身に付ける。</p>
-------	--

科目の概要	<p>1. 古典文学に幅広く触れながら、ものの見方・感じ方・考え方など、日本文化の特質と多様な価値観について学ぶ。</p> <p>2. 古典文学を読み味わいながら、情報を整理して要旨を理解するといった、内容・表現から思想・感情を的確に捉えることを学ぶ。</p> <p>3. 古典文学を通して、聞く・話す・読む・書くといった活動から、語法や文法などの日本語に関する知識について学ぶ。</p>
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○古典に用いられている語句の意味や用法を理解することができたか。 ○言葉には文化の創造、継承、発展を支える働きがあることを理解できたか。 ○古典を通じて、日本と中国など、外国の文化との関係について理解を深めることができたか。	○文学作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができたか。 ○文学作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができたか。 ○体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の構成、展開、文体、描写等を工夫して表現することができたか。	○文学作品の解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、文学作品について自分の考えを持つことができたか。 ○題材や素材を吟味しながら、文章の構成、展開、文体等を工夫して表現することができたか。 ○読書の意義と効用について理解できたか。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、各学期末の平常点で評価する。
定期試験、および授業内外での課題等を総合的に判断して評価する。			

シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	【古文】 ・説話-『十訓抄』「博雅の三位と鬼の笛」 【漢文】 ・故事成語-『春秋左氏伝』「病入膏肓」 【1学期 中間試験】 5月19日～22日	【古文】 ・助動詞「まし・めり・らし・まほし・たし・ごとし」 【漢文】 ・句法 否定形
	【古文】 ・日記-『蜻蛉日記』「うつろひたる菊」 【漢文】 ・小話-『説苑』「不顧後患」 【1学期 期末試験】 7月1日～7日	【古文】 ・助動詞「らむ・けむ・べし・まし」 【漢文】 ・句法 疑問形 ・句法 反語形
2 学 期	【古文】 ・随筆-『枕草子』「中納言参り給ひて」 【漢文】 ・思想-『論語』 【2学期 中間試験】 10月14日～17日	【古文】 ・敬語の種類・敬意の方向 【漢文】 ・句法 詠嘆形・比較形・仮定形・限定形・累加形
	【古文】 ・物語-『大鏡』「弓争い」 【漢文】 ・史伝-『項羽本紀』「四面楚歌」 【2学期 期末試験】 12月1日～5日	【古文】 ・助詞 係助詞・間投助詞・格助詞 ・係り結び ・格助詞「の」の識別 【漢文】 ・句法 抑揚形・願望形
3 学 期	【古文】 ・物語-『伊勢物語』「月やあらぬ」 【漢文】 ・漢詩-近体詩 【3学期 学年末試験】 3月4日～9日	【古文】 ・助詞 副助詞・終助詞 ・「なむ」の識別 ・「に」の識別 【漢文】 ・漢詩